

# 8年

## ユニバーサル農業

ユニバーサル農業とは、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが農業に参画することを通して、生きがいつくりや地域コミュニティの構築、雇用の創出などを図る取り組みのことで、浜松市では平成17年から、行政、農業者、福祉事業者で組織した研究会で、課題解決や普及啓発を推進してきました。障がいのある人の農業分野における就労訓練の実施や、リハビリ機能付き農作業機械の開発の他、市内において、農業・福祉・企業が連携した新たなビジネスモデルがスタート。先進的な取り組みとして全国から注目を集めています。平成23年度には福祉施設との連携のもと、加工品商品開発へと成長。今年度は、農業者へつなげる研修園場の設置を準備中です。着実に8年間の実績を積み重ねています。

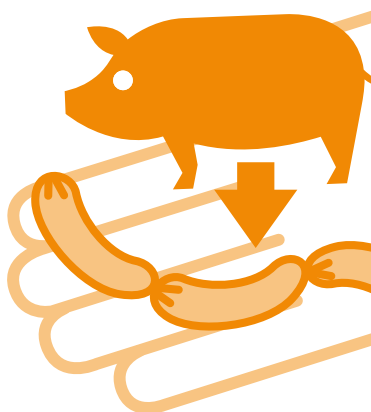


都市化が進むとともに、市内の農業生産額が減少し、耕作放棄地や遊休地が課題になっている事実が否めません。しかし、農業界は確実に新しい歩みを始めつつあります。私たち市民一人一人が、さらに地元農産物に親しみ、愛着を持つことで、もともとと浜松の農業は、輝いていくに違いありません。

# 1×2×3=6

## 6次産業化

地域資源を活用して農林漁業の振興を図り、食料自給率向上に寄与することを目的に、平成23年3月に「6次産業化法」が施行されました。6次産業とは、1次（生産）、2次（加工）、3次（販売）産業を、総合的に組み合わせること。1次産業者が、加工・販売分野まで自ら行う経営発展型だけでなく、中小企業者と連携し、新しい商品やサービスを開発・販売する事業連携型もあり、市内でも未来型農業を見据え、活発に6次産業化が進められています。



# 533人

## エコファーマー

エコファーマーとは、土作りを行うとともに化学肥料や化学農薬を減らすなど、環境にやさしい農業生産を行い、浜松市長から認定を受けた農業者の愛称です。平成23年度末、浜松市内の認定を受けた農業者は533人。厳しい審査を通り、認定されたエコファーマーたちが作る作物は、浜松の農業の発展と環境の向上につながることはもちろん、消費者にとって安心・安全な農産物に出会う目安になります。ぜひ浜松のエコファーマーが作る農産物のファンになってください。



静岡県 浜松市認定 1234567

# 明るい農業チャレンジ中!

